

ごあいさつ



21世紀に必要とされる 企業であるために

“地球環境の保全是、人類共通の最重要課題のひとつ”。リオデジャネイロで行なわれた地球環境サミットで合意された世界共通の認識から10年が経過し、各主体ごとに積極的な環境改善が開始されています。地球環境の維持・回復には長期的な対応が必要ですが、環境に対する社会の意識は着実に高まっていると思われま

す。企業活動と環境の関係も、従来の「貢献」から「企業存続の条件」になりつつあります。私たち富士通グループも環境問題に対する対応が経営の必須条件と捉え、環境対策から環境戦略へと視点を移し、「環境経営」を実践すべく日々活動しています。

また、事業活動により発生する環境負荷の低減は当然のことながら、私たちがお客さまや社会に提供する製品/サービスそのものの環境貢献が重要と認識し、積極的な活動を行っています。特にITは、これから環境問題の解決に大きな役割を果たすと認識しております。

一方で、私は常々、環境経営の原点は、結局、従業員一人ひとりが一人の地球人の観点で、環境意識を持ち行動することに行き着くのだと考えています。

そこで今年制定した、富士通のミッションや従業員の行動原則を定めた“The FUJITSU Way”の指針の五つの柱のひとつとして、“環境”への取りくみを明確に組み込み、富士通従業員一人ひとりの行動の原点として環境を位置づけました。

また、私たちの環境活動の成果については、達成・未達成に関わらず、皆様に説明することが肝要です。今後、皆様との環境コミュニケーションを強め、私たちの活動状況を知っていただきたいと考えています。

これからも、“富士通らしさ”を大切に、皆様に期待される企業であり続けるため、地球環境に貢献できる活動を逐次実践していきます。

富士通株式会社 代表取締役社長



私たちの事業活動、製品および サービスと持続可能な社会

富士通及び富士通グループは、通信・情報処理システムおよび電子デバイスの製造、販売並びにそれらをベースにしたサービスの提供を通じ、お客さまの“夢をかたちに”することを企業の使命としています。

一方、環境への取り組みにおいては、“すべてをグリーンに”する、すなわち私たちの事業活動、製品およびサービスのあらゆる側面において環境に配慮した活動を行なうことにより、地球環境に貢献することをめざして参りました。

現在、環境活動の重点施策“第3期 環境行動計画”を策定し、富士通及び富士通グループにおいて、すべての製品のグリーン化、環境に配慮した部材の購入、廃製品のリサイクル、使用資源・エネルギー及び廃棄物の発生などの削減に取り組んでおります。

当社が次にめざす環境活動は、お客さま自身の利便性向上・効率化を実現する製品サービスにおいて、より環境負荷・環境リスクが少なく、付加価値の高いもの、すなわち環境配慮を強化したソリューションの提供にあると考えます。

これらの活動は、平成14年度版環境白書及び循環型社会白書の中で、めざすべき循環型社会の姿として示されている、“リースやレンタルなどのサービス産業やIT化の進展により、ものから機能へと脱物質化が進む「環境産業発展型シナリオ」”に繋がるものと考えています。

従って、今年度中にサービスに関する環境行動計画を設定し、富士通及び富士通グループの事業活動、製品及びサービス全ての事業領域における環境活動の実践を図ることにより、持続可能な社会の実現に貢献していきたいと思

います。皆様におかれましては、本紙あるいは別の機会で感じた私たちの活動内容について、何か感じられたことがございましたら、忌憚ないご意見を承りたいと存じます。

富士通株式会社 専務取締役